



「思い出行き」

昔ながらの街並み
気さくなあいさつが
交わされ
どこかで

出会ったような
なつかしい
思いになる
知っている人が
その角から

曲がってくるような
そんな思いになる
それがふるさと
郡上駅の看板の下を
くぐる

木のぬくもり
木の香りに包まれ
ホームに立つ
そこに訪れた
朱塗りの一両電車

その電車は
みんなの
3日間の思い出行き
その電車は
みんなの

心の残る思い出行き
秋の郡上から自然園
みんなの
心に残る思い出行き



野外教室 郡上から自然園行き

